

モニタリングの対象期間  
H29.4.1~H30.3.31

# モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市青少年センター		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	松山市青少年育成市民会議					施設利用状況	5	5	
2	職員数	常勤	5	非常勤	1	職員配置	3	3		
	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31			コスト縮減	4	4			
3	担当課	教育支援センター事務所			収益	-	-			
	主な業務	利用の受付及び使用料の徴収等 施設の運営に関する業務 施設等の維持管理に関する業務 主催事業等の実施に関する業務			設備等管理	3	3			
3	事業収支		(千円)		利用者数	5 サービス向上のための取組(実績)				
		コスト	収益	H27年度	受付業務での利用者に対する接遇の向上策として、接遇マネージメントチームを作り、毎月の目標を設定。事後は、各自の達成状況を記録し、その後の目標設定に役立てている。LINE@を使って、休館日の案内やイベント情報、利用に関する注意喚起などを発信。					
	導入前	63,195	3,223	152,870						
				H28年度	6 前年度の課題と改善策 施設の老朽化に伴い、長寿命化のための工事が必要。今後、応急処置をしながら大規模改修工事を実施する。					
	H28年度	64,891	7,012	165,509						
				H29年度	7 担当課コメント(評価・指摘事項) 施設の管理運用、ソフト事業の実施ともに大きな問題もなく、安定的に実施している。施設の老朽化が進んでいるため、日々の設備巡回などによって適切に状況を把握し、適宜報告していただきたい。					
	H29年度	64,499	8,126	190,357						
	対前年差	▲ 392	1,114	対前年度比						
	対導入前差	1,304	4,903	115.0%						

- 1 **【職員数】**  
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 2 **【主な事業】**  
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 3 **【事業収支(コスト・収入)】**  
指定管理者制度導入前や導入後(H28・29)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「H29年度実績-H28年度実績」、「対導入前差」は「H29年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 4 **【5段階評価】**  
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
- 5 **【サービス向上のための取組(実績)】**  
指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
- 6 **【前年度の課題と改善策】**  
指定管理者と担当課が認識している前年度(H29)の課題と、今後の改善策の内容です。
- 7 **【担当課コメント(評価・指摘事項)】**  
前年度(H29)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

4 **【5段階評価】**  
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。

《判定基準》  
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。  
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。  
 3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準を達成した。  
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。  
 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。

《9つの評価項目の内容》  
 ■施設利用状況…施設利用者数の実績  
 ■職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置  
 ■コスト縮減…管理経費縮減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト縮減に向けた取組  
 ■収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組  
 ■設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理  
 ■危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等  
 ■自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組  
 ■サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組  
 ■利用者評価…利用者アンケート等による評価